

この度はJTC工具を御買上頂きまして、誠に有難うございます。  
本製品をより安全・適切にお使いいただくために この取扱い説明書をお読みください。  
取扱い説明及び表示の注意事項や使用方法は十分に理解した上で正しくお使い下さい。  
この取扱説明書はお手元に大切に保管ください。

### ● はじめに

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を読み、注意事項、使用方法を十分にご理解頂いた上で正しくご使用下さい。又、本製品は間違った使い方をされると、人的障害や物的障害が生じる他重大な事故に発展する恐れがあります。



### 警告

- 本製品は必ずエアーコンプレッサーからの使用エアー圧 0.62 MPa 以内でご使用下さい。  
使用エアー圧が低いと能力不足となり、高いと破損の原因になります。
- 振動しているチゼルに、手や顔近づける、または近づけないでください。重傷、死亡など、  
重大な事故の原因となります。
- エアー接続する時は必ずトリガーに触れないようにしてエアーを接続してください。
- トリガーを操作するときは、チゼルを身体と反対側に向けてください。チゼルを身体に向けて作動すると、  
ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 修理技術者以外の方は本製品の分解、修理、改造を行わないで下さい。
- 誤った使用方法により生じた、商品破損、人体または物品への損害、その他のいかなる損害に関しても  
当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますのでご了承ください。
- 使用前に各部に異常がないかよく点検して下さい。点検を怠ると本体の損傷、破損、ケガをする恐れや  
事故の原因になります。
- 本製品に異常を感じた場合は、速やかに使用を中止し、お買い求めの販売店、または当社まで  
お問い合わせ下さい。
- 本製品を安全に使用する為、破片が飛散する為、保護メガネ、防塵マスク、安全手袋、耳栓、安全帽、  
作業着、保護具を着用して下さい。
- 作業中は高速回転する為、手や指、安全手袋等が巻き込まれないよう十分注意して下さい。
- 対象物がしっかりと固定された状態で作業をして下さい。対象物が不安定な状態で作業すると非常に  
危険です。
- チゼルの取り付け取り外しはエアーホースを取り外した状態で行ってください。チゼルの取り付けは  
確実に取り付けてください。
- ハツリ、打撃で破片が飛散、落下する危険があります重大事故の原因となるので十分注意してください。
- チゼルを作動させた状態で、人や動物に向けないでください。ケガをする恐れや事故の原因となります。



### 注意

- 使用前、使用後は、必ずエアーツールオイルを注入して下さい。
- エアーツールオイルの注入が不十分であると作動不良の原因になります。
- エアーインレットにエアーチャックを取り付ける際は、必ずシールテープを巻いて下さい。
- テーパー状のエアーチャックは無理に奥まで締め付けしないで下さい。
- こまめにエアーツールオイルを注入する事により本製品を長持ちさせる事が出来ます。エアーツール  
オイルが切れると、回転時に発生する部品の摩耗、圧縮空気に含まれる水分によって内部の酸化等、  
本製品の破損の原因になります。

## ● 各部名称

本体全長：225mm・本体重量：2Kg・ストローク：89mm  
打撃速度：2100bpm・差込サイズ：10mm・使用エア圧：0.62MPa



【写真1】



## ● 使用方法

作業工程に関しては、整備書などを確認し、よく理解してください。  
作業工程が不明な場合は、作業しないでください。

1. エアチャックにシールテープ(別売)を時計回りに  
巻きつけ、エアインレットに取り付けて下さい。【写真1】

2. エアハンマー用カプラーを矢印の方向にスライドさせて  
使用するチゼルのストッパーが引っ掛かるように差し込んで  
ください。【写真2】【写真3】

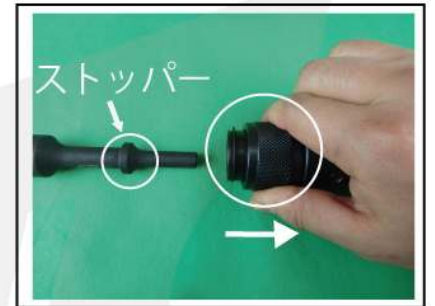
本体にチゼルを差込、カプラーを矢印の方向にスライドさせると  
ロックが掛かります。【写真4】

外す場合は逆の手順で行って下さい。

3. エアチャックにエアホースを接続して下さい。

- ・トリガーを引き正常に作動するか確認します。
- ・対象物にチゼルを当てて使用します。
- ・使用後はエアホースを取り外して下さい。

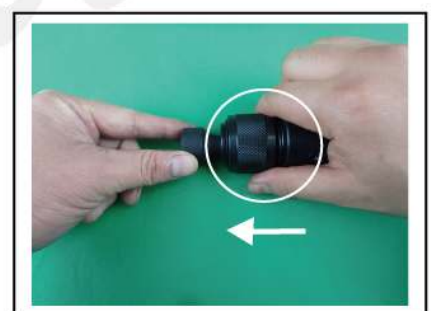
【写真2】



【写真3】



【写真4】



## ● 点検、メンテナンス

- (1) 使用前、使用後は必ずエアーツールオイルを適量エアインレット  
もしくは、エアチャックより注入して下さい。
  - (2) エアーツールオイルを注入したらエアに繋ぎ空転させて内部に  
オイルが回るようにして下さい。
  - (2) 使用しない時でも、定期的にエアーツールオイルを注入して下さい。
  - (3) 本製品を保管する際は湿気のない乾燥した場所に保管して下さい。
  - (4) 各部に損傷がないか確認して下さい。
- ・安全に使用する為、上記の点検作業を使用前や定期的に、  
必ず実施して下さい。
  - ・異常が確認された場合は、本製品の使用を中止し、  
お買い求めの販売店までお問い合わせください。

